



山ろうだより

山形県立山形聾学校
R 6 第6号
令和6年9月6日

夏休み明けも様々な活動をしています！



夏休みが終わり、8月26日から授業が始まりました。

中学部、高等部の生徒は、先週、休み明けすぐの前期期末テストに頑張って取り組んでいました。今週に入り、各学部で校外学習や交流等の活動が始まりました。

夏休み明けの子供たちの様子を紹介します。

幼稚部：夏祭り



夏祭りを楽しみました。

お祭りなので、花笠踊りを踊ったり、縁日コーナーでは、スーパー pocahon すくいや的あて、かき氷、フランクフルト、焼きそば等、お祭りの雰囲気を十分に楽しんだりしました。後半からは小学部の児童も加わり、にぎやかな会場になりました。

小学部：校外学習（防災センター）



小学部全員で「山形市民防災センター」に行きました。

地震体験、消火体験、煙体験の3つの体験をしました。実際に地震の揺れや消火活動等を感じたり、本物の緊急車両の中を見せてもらったりしました。様々な体験を通して、記憶に残る学習ができました。

最後に、みんなで消防士なりきり体験を楽しんでいました。

中学部：山形市立第九中学校との交流



九中交流を行いました。学年やクラスごとに教科の授業や学級活動などで楽しく交流を行いました。今年度は5月に、教員が出向いて聴覚障がいについての出前授業を行いました。

今回の交流では、九中の生徒さんが歓迎会で大判用紙に大きく書いた文字情報を提示してお話ししてくれたり、常にメモを持ち歩いてくれたり、教室に指文字のプリントが掲示されていたり等、聞こえにくさを理解しようしてくれる姿を目にし、うれしく感じました。

高等部：山形県高等学校新人体育大会 陸上競技大会



高等部は9月5日に『山形県高等学校新人体育大会陸上競技大会』に高等部の1年生が100mと200mに出場しました。4日には中学部の『山形市中学校新人体育大会（9月28日、29日開催）』の出場選手と一緒に壮行式を行いました。

～ 来週（9日～）から高等部は『就業体験』が始まります。～

～夏休みの学校の様子～

◎幼稚部教室前の中庭に、使用できずにロープで囲んでいた大型遊具を撤去してもらいました。

中庭が広くなりました。また、技能員さんがシーソーの下に安全面からタイヤを埋めてくださいました。

◎教員で、緊急時引き渡し訓練を行いました。

※実際の緊急時引き渡しの際にはマ・メールでお知らせすることになります。

◎職員で協力し、教室、遊戯室、保健室等のワックス掛けを行いました。

床がきれいになって、きれいな教室で子ども達を迎えることができました。



■編集後記■ 涼しくなったかと思うと、まだまだ暑い日が続きます。体調管理のご協力を願っています。

9月は面談があります。学校運営についてのご質問やご意見があれば、どうぞ担任、学部主任にお知らせください。

(文責：坂井)